

事務事業名	市政の課題調整事業				会計	一般会計			
H27担当課等名	企画課		H27係等名	企画調整係		H26係等名	企画調整係		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営			事業種別	経常	開始	終了
	施策	93	良質な行政サービスの提供						
目的	対象(誰・何を)	市政の課題				対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	スムーズに調整できる					調整の必要な課題数(延審議数)		232
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	適正に調整がなされた課題の割合(%)			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	市政の課題を調整するための事業 市長の政策決定を行う場合の判断材料にするため、高度で専門的な情報・知見を獲得していくための事業								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 庁議の開催				1 政策会議		1 20回		
	2 調整会議等の開催				政策協議		23回		
	3 議会対応				部長会議		22回		
	4 広域的な課題調整				2 部課長会議		2 1回		
	5 土地利用等に関する事務				主管課長会議		12回		
	6 高度で専門的な情報・知見を獲得していくための事業				3 市議会		3 4回		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		776	3,941	2,688	1,384	JICA受入謝礼等			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		776	3,941	2,688	1,384				
人件費計(千円)②		16,092		17,934					
正規職員所要時間		4,500		5,015					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		16,868	3,941	20,622	1,384				
事業内容・目標達成状況の振り返り	市政の課題は常に変化していることから、調整機能の強化、専門的な知見を取り入れる等により、具体的な案件調整を積極的に行った。								
改革改善の考え方	①問題点	市政の課題は多岐にわたり、引き続き人口減少、少子化、高齢化をはじめ、社会経済情勢の変化の影響を受け、従来型の発想のみでは市政課題を解決できない傾向もある。							
	②改革提案	政策判断を効果的に行うことのできる共創の場的な考えも必要であり、総合政策部の調整機能も発揮しながら、より多くの情報や知見を集めつつ、的確な政策決定をできる体制づくりを進めていく。							